

たかさき

Takasaki City Assembly News

市議会だより

高崎市議会ホームページ 高崎市議会

検索



小栗上野介顕彰会

NO. 305

2026.7.31

発行 高崎市議会

編集 広報委員会

高崎市高松町35番地1

TEL 027(321)1281

主な掲載内容

- 第4回定例会の概要…………… 2～3
- 一般質問…………… 4～10
- 委員会審査…………… 11
- 議案等審議結果…………… 12

倉淵の田園風景の中に建つ小栗上野介の慰霊碑

一般会計補正予算を可決

令和8年第4回定例会は、下記の日程により17日間の会期で開かれました。

本定例会では、一般会計・特別会計の補正予算などの議案14件及び議員提出議案1件を原案のとおり可決し、農業委員会委員の人事案件25件に同意しました。

また、25人の議員が市政に対して一般質問を行いました。

牛伏山「あじさいの路」

定例会の流れ | 会 期：令和8年6月9日▶6月25日（17日間）

6/9 開会 議案上程、提案説明 ほか

6/11、12、15、16 25人の議員が市政に対して一般質問（*詳しい内容はP4～10）

6/18、19 常任委員会、特別委員会で付託された議案を審査（*詳しい内容はP11）

6/25 閉会 付託された議案の委員長報告～討論～議決 ほか（*審議結果はP12）

PICK UP 本定例会で可決した主な議案

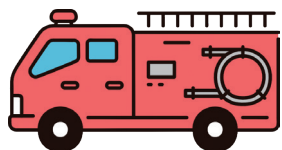
01 請負契約締結(高松地区かわまちづくり レストハウス建設工事)(議案第54号)

■高松地区かわまちづくり レストハウスを建設するため、請負契約を締結する。

契 約 金 額	7億5,350万円
契 約 相 手 方	研屋・清水・中島組高松地区かわまちづくり レストハウス建設工事特定建設工事共同企業体
竣 工 日	令和9年7月30日
建 物 概 要	鉄骨造 4階建 延床面積629.28㎡

02 財産の取得(議案第55号、56号)

■消防ポンプ自動車（CD-I型）（2WD）【1台】2,099万円
（4WD）【1台】2,999万円
高崎市消防団で使用するホースカー仕様の車両を購入する。



03 高崎市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正(議案第63号)

■整備中の高崎市阿久津市民スポーツパーク内のグラウンドゴルフ場とパークゴルフ場の一部が令和9年度から供用開始となることに伴い、新たに施設を追加し利用料金等を定めるため、条例を一部改正するもの。

04 令和8年度一般会計補正予算 歳入歳出 5億2,783万円の増額(議案第65号、66号)

一般会計の総額に歳入歳出それぞれ5億2,783万円を追加し、予算の総額を1,757億5,116万円とする。

当初予算額に達した各補助事業を増額

■住まいの防犯対策補助金 2,000万円
※カメラ付きインターホンなどの防犯対策品の購入・設置に対し補助するもの。
■職場環境改善事業補助金 3,000万円
※事業者が実施する職場への空調設備等の設置に係る経費の一部を補助するもの。

■新町文化ホール空調設備改修工事 2,600万円（総額6,500万円）
※工期が令和9年度までの2カ年にわたるため、令和9年度分の3,900万円について債務負担行為（将来の財政負担の約束）を設定するもの。

タクシー運賃の改定に伴い、委託料を増額

■おとしよりぐるりんタクシー運行委託料 3,367万円
■お店ぐるりんタクシー運行委託料 449万円



※万円未満を四捨五入しています。

PICK UP 群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員の選出

群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員を選出するための選挙を行い、指名推選によって以下の2名が選出されました。

■群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員 長壁 真樹 議員 樋口 哲郎 議員

各会派の構成

【基本知識】「会派」とは？ 同じ理念や考え方をを持った議員同士のグループで、3人以上で交渉会派となります。所属する議員数に応じて、各派代表者会議や議会運営委員会などのメンバーが選出されます。

◆新 風 会 (18人)

会 長	柴田 和正
副 会 長	渡辺 幹治
幹 事 長	松本 賢一
副 幹 事 長	白石 隆夫
政 調 会 長	大河原 吉明
議 会 対 策	時田 裕之
広 報	高橋 淳
会 計	渡辺 隆宏
会 計 監 査	後閑 賢二
顧 問	丸山 和久
顧 問	石川 徹
会 員	大竹 隆一
//	長壁 真樹
//	根岸 赴夫
//	青柳 隆
//	後藤 彰
//	青木 和也
//	樋口 哲郎

◆市民クラブ (6人)

会 長	高橋 美奈雄
副 会 長	堀口 順
幹 事 長	林 恒徳
副 幹 事 長	中島 輝男
政 調 会 長	三井 暢秀
会 計	横田 卓也

◆公 明 党 (5人)

会 長	丸山 覚
幹 事 長	新保 克佳
政 調 会 長	小野 聡子
会 計	中村 さと美
顧 問	逆瀬川 義久

◆たかさき未来(3人)

会 長	三島 久美子
幹 事 長	荒木 征二
会 計	宮原田 綾香

◆超党派の会 (3人)

会 長	谷川 留美子
副 会 長	角倉 邦良
幹 事 長	新倉 哲郎

◆日本共産党 高崎市議会議員団(2人)

団 長	伊藤 敦博
副 団 長	金子 和幸

◆無 所 属

柄沢 高男



(令和8年7月16日現在)

たにがわ るみこ
谷川 留美子（超党派の会）
高崎公園のリニューアルと活用



質問 高崎公園に古くからある老朽化が進んでいる池を子どもが遊べる水辺にしてほしいとの市民からの声があるが、この池を子どもが遊べる親水施設へ転換することはできないか。

答弁 池にはコイなどの生き物が定着しており生態系への配慮とバランスを考慮する必要がある。池全体の抜本的な改修には多額の費用と大規模な構造転換を伴うため、現時点での転換は考えていないが、今後幅広い視点で研究したい。

質問 高崎公園内にあるシンフォニーガーデンを本市の玄関口にふさわしい公園の顔として、訪れた方々から分かるように拡張できないか。

答弁 専門知識を有するボランティアの人材確保や公園の敷地面積に限りがあることから拡張は困難であるが、現在のシンフォニーガーデンの魅力を高めることで、憩いの場としてのさらなる質の向上に取り組んでいきたい。

なかじま てるお
中島 輝男（市民クラブ）
学校教育における生成AIの利活用
新型コロナから学ぶ今後の感染症対策



質問 文部科学省はAI活用にかじを切り、働き方改革につながる校務活用を研究しているが、**生成AI**の活用は児童・生徒の学習や教職員の校務負担にどのような可能性があるかと考えるか。

答弁 児童・生徒の学習支援においては、一人一人の興味・関心や習熟度に応じた個別最適な学びを後押しするツールとしての可能性が考えられる。また、教職員の校務負担軽減については、授業用教材の作成補助等の業務効率化により創出された時間が、子どもたちと向き合う時間の確保などに寄与する可能性があるかと考える。

質問 新たな感染症の発生に備え、コロナ禍で得た教訓をどのように行政運営に生かすのか。

答弁 有事の際の意思決定のさらなる迅速化や職員の応援体制の強化のため、コロナ禍で発展した行政のDX化を推進し、利便性の向上と業務の効率化を同時に図ることが重要と考える。

わたなべ たかひろ
渡辺 隆宏（新風会）
コンテンツツーリズムによる
榛名湖の活性化と誘客促進



質問 榛名湖周辺での、漫画「頭文字D」の**聖地巡礼**の状況等をどのように把握しているか。

答弁 秋名山、秋名湖として登場する榛名湖周辺等には多くのファンが訪れ、作中に描かれた場所での記念撮影やSNSへの投稿等も行われ、榛名湖周辺のにぎわい創出に寄与している。作品関連の土産品の人気が高く、聖地巡礼による経済効果も一定程度あると認識している。

質問 「頭文字D」の聖地としての案内看板の設置やパンフレット等の作成に対する考えは。

答弁 榛名湖周辺へのさらなる誘客につなげる方策として一定の効果が期待される。一方、権利元との契約締結や調整等も生じるため、県の頭文字Dプロジェクトの進捗状況等や湖上ステージ整備等に関連する各種事業、財政状況等を総合的に勘案し、地元観光関係者等と連携を図りながら、今後研究していきたい。

あおき かずや
青木 和也（新風会）
現下の社会情勢を踏まえた市内経済の
状況と市内中小企業に対する取り組み



質問 昨今の国際状況の変化が本市経済へ与える影響を的確に把握し、必要な対策を講じていくことが重要であるが、中東情勢に伴う価格高騰などの影響をどのように認識しているのか。

答弁 ナフサ由来の原材料の供給不足や価格高騰など今後の推移次第で幅広い産業に影響が及ぶと認識し、特に価格転嫁の難しい中小企業の経営状況を深く懸念している。本市では関係機関と連携し、現場事業者の生の声や**サプライチェーン**の滞りに関する情報収集に努めている。

質問 市内企業の人手不足や人材確保に対する本市の取り組みは。

答弁 学校卒業後1年以内に市内中小企業に就職した29歳以下の市民に10万円の奨励金を電子通貨で交付する中小企業就職奨励事業、資格取得の受験料を1社当たり10万円を上限に補助する中小企業者資格取得支援事業を行っている。

●コンテンツ
ツーリズム
(P4参照)
●聖地巡礼
(P4参照)
●生成AI
(P4参照)



映画、ドラマ、アニメ、漫画、小説、ゲームの作品の舞台やロケ地を訪れる観光形態。

アニメ等の舞台となった土地やゆかりのある土地を「聖地」と称して、その土地をファンが訪れる行為。

文章、画像、動画などの全く新しいものを作り出すことができる人工知能。

たかはし じゅん
高橋 淳（新風会）
担い手不足への対応と
持続可能な地域づくり



質問 区長等の担い手不足への対策としての各種報酬や補助制度の見直し、活動支援の内容は。

答弁 区長報酬や民生委員・児童委員の活動費、環境保健委員の報酬を約1割増額したほか、環境美化協力員、廃棄物減量等推進員、防犯委員への謝金や活動費も増額した。また、町内会DX研究支援等を通じ、地域コミュニティの活性化と持続可能な担い手確保につなげていく。

質問 地域との関わり方が多様化する中、市民や民間団体が主体となる実行委員会方式のイベント等は、市民が地域と関わる有効な参加の場である。実行委員会方式の意義をどう考えるか。

答弁 実行委員会方式は地域の一体感の醸成や、にぎわいづくりに寄与することに加え、多様な団体や関係者の連携により、人材育成や地域活動への参加のきっかけづくりにつながる意義深いものであると捉え、今後もサポートしたい。

いとう あつひろ
伊藤 敦博（日本共産党）
「どうしていまさら倉淵ダムなのか」
小学校早朝開門の問題点



質問 倉淵ダム建設が本市の洪水対策に及ぼす効果をどのように把握しているのか。

答弁 国が、利根川上流部における洪水調節機能の強化に向け、既存施設の活用や過去に中止されたダム予定地の活用について、他のダムとともに、調査・検討を始めたと承知している。本市の洪水対策に及ぼす具体的な効果についてはまだ示されておらず、今後も国の検討状況を注視していく。

質問 早朝開門について、これまでの経緯を振り返り、改めて現状把握のやり直しから、子どもの見守り環境を整えるべきだが、見解は。

答弁 これまでも各学校では登校してから始業時刻までの間、児童は自由に過ごしていたが、本取り組み開始後も、これまでの朝の過ごし方の延長という考え方に変わりはなく、預かり事業や居場所づくり事業の実施は考えていない。

はやし つねよし
林 恒徳（市民クラブ）
本市におけるクビアカツヤカミキリの
被害及びその対策



質問 クビアカツヤカミキリは、サクラなどの木を食害する特定外来生物に指定された害虫であり、行政でもさまざまな対策を行っているが、群馬県の対策は。

答弁 令和8年度から被害があった市有施設等の樹木伐採経費に対する補助事業を開始した。また、被害や生態を広く周知するため、新たな啓発事業を開始し、県内で発見した成虫の死骸を10匹以上森林事業所等に持ち込んだ県民に対し、特定外来生物カードを1枚配布している。

質問 本市では果樹への影響も心配であるが、クビアカツヤカミキリ被害への対策は。

答弁 広報等で市民への周知を図り、被害を確認した場合は薬剤と防虫ネットを無償配布し防除に努めている。令和8年度は県のぐんま緑の県民基金も活用し、環境部の防除対策費用を令和7年度の約2.8倍に増額して対応している。

からさわ たかお
柄沢 高男（無所属）
地方自治体の選挙制度
住民投票



質問 地方自治法に規定される議員の役割は。

答弁 首長が政策を実施する執行機関であることに対して、議会は議決機関と位置付けられており、その構成員である議員は住民の信託を受けた代表として、条例の制定・改廃や予算の決定、決算の認定といった重要事項の審議および議決を行う役割を担っている。さらに、行政を監視する役割や、住民の多様な意見を広く行政に反映させる政策提案の役割など、地方自治の本旨を全うするための重要な役割を担っている。

質問 住民投票の結果と議会や首長との関係は。

答弁 地方自治法に基づく議会の解散や議員・首長の解職に係る住民投票は、有効投票の過半数の同意で解散や解職となる。条例に基づく住民投票は、原則として法的拘束力を持つことはできないと解されるが、政治的・道義的に結果に従う責任を負うものと取り扱われている。

製品の原材料・部品の調達から販売に至るまでの一連の流れを指す用語。

店員が商品のバーコードの読み取りなどにより金額の登録を行い、利用客が専用の精算機で支払いのみを行うシステム。また、商品の読み取りから支払いまでの全てを利用客自身が行うフルセルフレジもある。



かどくら くによし
角倉 邦良（超党派の会）
障がい者個別避難計画等
高崎市城南球場の改修



質問 災害時における障がい者の個別避難計画の作成について、今後どのような手順で進めていくのか。

答弁 町内会には個別避難計画の意義や作成手順の周知を働きかけ、また、障がい者の方々には御本人の状況や障害によるリスク内容に関わっている福祉専門職などと共有し、計画作成につなげていきたいと考えている。

質問 高崎市城南球場は、三塁側ネットに穴があき国道17号を走行中の車両が大変危険であるため改修が必要であるが、今後の予定は。

答弁 ボールが球場の外に飛び出さないよう囲っている防球ネットの補修工事を6月末に行う予定である。また、審判員室付近の天井部から漏水があるため、この部屋の上部にあたる観客席の防水工事を行うが、工期が1カ月程度かかるためシーズンオフに実施したい。



ときた ひろゆき
時田 裕之（新風会）
市窓口のキャッシュレス化
観音山公園のケルナー広場



質問 日常生活でキャッシュレス決済が進む中、本市の現状は。

答弁 本市では市税や上下水道使用料金は、納付書に記載されたQRコード等をスマートフォンで読み取り、一般的なバーコード決済で支払うことができる。一方、住民票など窓口発行の証明書等の手数料は、現金のみの取り扱いだが、窓口DX事業の一環で、令和8年度中に書かない窓口を導入し、市民課にキャッシュレス決済対応の**セミセルフレジ**を設置する予定である。

質問 ケルナー広場は開園して10年がたち、遊具が経年劣化してきているようだが、今後の改修および拡張の予定は。

答弁 日常的な保守点検や必要に応じた修繕を随時行い、安全な利用環境の維持、保全に努めている。将来的な広場の拡張は、市民の意見や利用者数の推移を踏まえながら、研究していく。



みつい のぶひで
三井 暢秀（市民クラブ）
物価高騰の現状と市内経済への影響
豊岡だるま駅



質問 物価高騰対応重点支援地方交付金の活用方針と交付時期の遅れの影響は。

答弁 予算編成における選択と集中の理念に基づき、市民生活や市内経済の維持や活性化に大きな役割を果たすことが見込まれる重点事業へ優先的に財源を配分する方針である。また、本交付金の有無にかかわらず、本市独自の物価高騰対策を進め、国の交付時期による本市施策への影響を最小限に抑えていく。

質問 おとしよりぐるりんタクシーの豊岡だるま駅への配備について、必要性やルート、スケジュール等の市の考えは。

答弁 駅の周辺地域は道幅が狭く、小回りが利くタクシーは、駅の利便性の向上と地域住民の移動手段の確保に有効な手段と考える。駅を基点に地域内のスーパーマーケット等を回るルートにし、新駅開業に間に合うよう進めていく。



しんぼ かつよし
新保 克佳（公明党）
災害への備え



質問 群馬県地震被害想定調査の内容と本市における災害発生メカニズムや状況などの被害想定結果はどのようなものか。

答弁 県内で一定規模以上の地震が起こった際の被害想定を算出するための調査で、深谷断層帯・綾瀬川断層で地震が発生した場合、本市でも震度7の揺れが想定され、被害は最大で全壊の建物が3万2,689棟、半壊3万2,320棟、火災での焼失棟数1万2,124棟などとなっている。

質問 災害関連死の原因の多くを占める誤嚥性肺炎の予防対策に口腔ケアが重要であるが、口腔ケア用品を災害備蓄品とすることへの考えは。

答弁 口腔ケア用品等の衛生用品の備蓄には、衛生的な保管環境の確保や入れ替えの期限管理の課題があるため、ドラッグストアとの災害時応援協定において、**ローリングストック**で備蓄している物資の中に組み込むことを協議したい。

日常的に使う食品や日用品を少し多めに買い置きし、使った分だけ新しく買い足すことで、常に一定量を備蓄しておく方法。本市ではドラッグストアと協定を結び、普段はドラッグストアの商品として備蓄倉庫に保管されている物品を、災害発生時には市が後日費用を支払うことで利用できる体制を整えている。これにより、定期的に物品を入れ替えることができる効率的な備蓄体制を実現している。

夏の暑い日にエアコンの電気使用量を抑えるため、公共施設やショッピングモールなど涼しく過ごせる場所に集まって涼しさを共有するスポットで、省エネや熱中症予防を目的としているもの。



ごとう あきら
後藤 彰（新風会）
熱中症・紫外線対策



質問 小・中学校における紫外線対策でのサングラスの活用について本市の考えは。

答弁 紫外線の過剰な浴び過ぎは、長期的な健康への影響を及ぼす可能性があるとの認識している。サングラスの活用は、健康上の理由や必要性に応じて個別に、かつ柔軟に対応している学校もある。今後も県内外の事例や学校現場の実態を踏まえ、紫外線対策について研究していく。

質問 高齢者の熱中症対策について、本市における注意喚起の方法や見守り体制は。

答弁 高齢者あんしんセンターを中心に、適切なエアコンの使用や小まめな水分補給を呼びかけるなど、熱中症予防行動を周知している。また、あんしん見守りシステムを設置している高齢者には、緊急時に緊急通報装置から通報すると、オペレーターが119番通報を行う等、見守り体制の整備や強化に取り組んでいる。



おの さとこ
小野 聡子（公明党）
猛暑から市民の命と健康を
守る取り組み



質問 猛暑から命を守るため、高齢者や生活困窮世帯などが経済的な事情により、エアコンの設置や使用を含む必要な暑さ対策をためらうことのないようにするべきだが、市の対応状況は。

答弁 高齢世帯に対し、高齢者あんしんセンターを中心に、熱中症予防の周知や職員が訪問時に生活に即した助言等を行っている。また、生活保護世帯では、ケースワーカーが家庭訪問時に家計や健康管理について声かけをしている。

質問 高齢者等の外出機会や交流につながる**クールシェアスポット**の周知と設置状況は。

答弁 登録施設の情報は県ホームページやSNS等で周知されている。市内では民間施設を含め102カ所が登録され、市有施設は本庁や各支所、公民館等67カ所が対象となっている。令和8年度は市立公民館45館全てを登録し、涼むことができる休憩所として開放する。



みしま くみこ
三島 久美子（たかさき未来）
堤ヶ岡飛行場跡地開発と農業政策
小学校の早朝7時開門



質問 市長は堤ヶ岡飛行場跡地開発構想を推進するため、令和5年11月にアメリカのシリコンバレーを訪問し、令和8年3月に2度目の訪米でシリコンビーチを視察したが、その成果は。

答弁 このたびの訪米による成果は、堤ヶ岡飛行場跡地の活用に向け、必要な情報収集だけにとどまらず、新たな人脈づくりも行えたことから、開発に向けた素地の形成が前進したものと捉えている。今後もこの成果を本事業に反映し、粛々と事業の推進に努めていく。

質問 小学校の早朝7時開門を朝の子どもの居場所づくりの一部として捉え、制度設計を再構築する必要があると考えるが、今後の考えは。

答弁 全国的にも事業を実施する自治体は少なく、事業実施が困難な状況である現段階では、福祉部門を中心とした行政主導で新たな小学生の朝の居場所づくり事業を実施する予定はない。



みやはらだ あやか
宮原田 綾香（たかさき未来）
倉渕ダム建設計画
算数セット等の教材の学校備品化



質問 倉渕ダムは利根川水系や高崎市の治水対策に対して、効果が限定的と推測する。また、倉渕ダム建設中止以降、群馬県によって河川整備が進められてきたが、JR信越線上流付近の堤防の整備状況および氾濫低減への効果は。

答弁 県による烏川圏域河川整備計画に基づくJR信越線上流付近の堤防整備は、令和3年度に完了し、河道の流下能力が向上し、洪水時の氾濫リスク低減が図られていると聞いている。

質問 算数セットを学校備品として導入している学校は何校あるか。また、備品化への方針は。

答弁 市内小学校58校のうち、算数セットの全てを学校備品としている学校は2校、使用頻度の高い計算カードやブロック等を各家庭が購入し、使用頻度の低いものを備品としている学校は31校である。今後も、どのような教材を学校備品とするのが適切か、研究を続けていきたい。

堀口 順 (市民クラブ)
公園整備事業
教育問題諸課題

高橋 美奈雄 (市民クラブ)
高崎市における公契約条例制定
家庭教育におけるモラルと暴力防止

質問 八幡霊園に共同墓地を設置すべきだが、八幡霊園整備事業の今後の方針は。また八幡霊園進入路拡張事業の経過は。

答弁 県内外の公営共同墓地の事例を参考に、市民ニーズなどを踏まえた上で、どのような墓地の形態が望ましいか調査研究していきたい。また新たな進入路については、八幡霊園の敷地西側から既設市道の一部拡幅するルートで調整しており、令和8年度は整備する道路の設計業務を実施し、用地買収や支障物件の補償を行う。

質問 新たな防災気象情報の運用が始まったが、自然災害に対する安全教育の取り組みは。

答弁 高崎市学校防災計画に基づき、各学校で学校防災計画を作成し災害対策を講じているが、学校におけるあらゆる教育活動を通じ、自分の命は自分で守るという防災意識を子どもたちに確実に定着するよう指導を重ねていきたい。

質問 **公契約条例**の必要性についての認識は。

答弁 公契約条例が人材不足の解消や地域経済の活性化に寄与する側面があると認識しているが、実効性の担保や事業者の事務負担、地域経済へ与える影響等、検証すべき課題も多く存在する。本市における必要性や制度の在り方について、国や群馬県、他自治体の動向等を慎重に見極めていく必要があるものと認識している。

質問 家庭教育等の悩みを相談したい保護者はどこに支援を求めたらよいのか。また、積極的な周知についての見解は。

答弁 子育てなんでもセンターや児童相談所のほか、子育てSOSサービスや子育て支援センター等で対応している。積極的な周知は大変重要であり、ネット世代の保護者にも情報が届くようにSNS等を活用し、さらなる認知度向上と利用しやすい環境づくりを進めていく。

新倉 哲郎 (超党派の会)
学校教育諸課題

横田 卓也 (市民クラブ)
動物愛護の取り組み

質問 令和8年度から学校給食費が無償化されたが、本市の学校給食の地産地消の推進状況は。また、給食の質をどう維持、向上していくのか。

答弁 学校栄養士で構成する地産地消推進班がJ Aと情報交換を行い、得た情報を共有することにより、良質で安全な地場産物の安定確保と活用を推進している。また、食材価格の物価高騰分を公費で負担することにより、追加の負担を保護者に求めることなく、給食の質と量を落とさずに安定した給食を提供している。

質問 ICTを活用したデジタルとアナログの双方の教育効果について本市の見解は。

答弁 デジタルの持つスピード感や視覚的な理解の促進力と、アナログでじっくり取り組む時間のバランス、それぞれの良さを柔軟に組み合わせた教育を展開し、子どもたち一人一人の資質、能力を伸ばせるよう、学びの充実に努める。

質問 小・中学校において、動物との共生を学ぶ機会をさらに充実すべきと考えるが、見解は。

答弁 動物ふれあい推進事業や、やるベンチャーウィークにおける貴重な体験機会を今後も継続して子どもたちに提供していく。併せて、小学校の生活科などにおいて身近な生き物に親しみをもち、生命を大切にしようとする心を育む学習をさらに充実させていきたい。

質問 公園ルールの見直しや、犬を飼育している市民とそうでない市民が共に利用しやすい公園の環境づくりへの見解は。

答弁 公園内への犬の散歩等による立ち入りは原則として制限を設けていないが、今後公園を利用する全ての人々が気持ちよく過ごせるようマナー向上の周知に努めるとともに、犬の散歩利用とそれ以外の利用者の共存を図るため、より良い環境づくりと公園の在り方を研究していく。

荒木 征二 (たかさぎ未来)
本市の映画文化
保育所・園の調理場

質問 来春に第40回を迎える高崎の映画文化の象徴といえる高崎映画祭への本市の支援方針は。

答弁 高崎映画祭は市民有志による高崎映画祭委員会により運営されており、開催に必要な費用の一部を補助している。映画祭の規模拡大や物価上昇等による経費の増加などから、令和8年度は300万円予算を増額している。第40回の周年事業についての具体的な企画内容は未定だが、映画のまち高崎として、節目を飾る魅力ある映画祭となるよう委員会と一致協力し、本市の映画文化の発展につなげたいと考えている。

質問 公立保育所の調理場の暑さ対策は。

答弁 令和8年度から、新たに熱中症対策として保冷ベストを貸与する。既存の設備については、現場で働く職員の声をしっかりと聞きつつ、必要に応じた修繕を行うとともに、耐用年数や機器の状態を見極めながら適切な更新に努める。

丸山 寛 (公明党)
人材確保と働きやすい職場環境づくり
加齢性難聴の早期発見、早期ケア

質問 本市職員の確保には今後さらに工夫が必要となり、子育てや家族の介護などの事情に合わせた働きやすい環境づくりが大切である。フレックスタイム制や時差出勤、週休3日制などの多様な働き方を今後どのように進めるのか。

答弁 子の看護等休暇の対象となる子の年齢を本市独自に18歳まで拡充し、介護面でも要介護者1人につき年間5日間取得できる短期介護休暇などを設けている。フレックスタイム制や週休3日制の導入には、窓口体制維持のための人員確保や職員間の業務負担の偏り等の課題があるが、働きやすい職場づくりに努めていきたい。

質問 医師会などと連携し、加齢性難聴の早期発見と早期ケアを充実させる考えは。

答弁 各自治体において加齢性難聴に対する取り組みが見られるようになったため、その取り組みを参考としながら研究していきたい。

中村 さと美 (公明党)
高崎駅西口ペデストリアンデッキの維持管理と駅前駐輪場の利便性向上
子ども一人ひとりに寄り添う教育環境の充実

質問 高崎駅西口ペデストリアンデッキの点検や今後の対策は。また、高崎駅西口自転車駐車場における学生の月決め利用の申し込み方法の見直しやキャッシュレス決済の導入への考えは。

答弁 道路法で義務付けられている5年に1回の定期点検を実施し、状況に応じて雨漏り対策工事等の維持補修を行っている。今後も歩行者の快適な通行空間と安全性の確保に取り組む。また、高崎駅西口自転車駐車場の申し込み方法の変更等については今後検討していきたい。

質問 小学生の通学かばんの重さ対策は。また、学校内外の子どもの居場所づくりの状況は。

答弁 令和8年度更新したタブレット端末は約400グラム重くなったが、置き勉による負担軽減を推進している。また、校内教育支援センターは小・中学校合わせ19校となり、学校外では8カ所の教育支援センターで279人を支援した。

白石 隆夫 (新風会)
高崎自然歩道

質問 高崎自然歩道の今後の整備予定は。

答弁 令和8年度は、利用者の多い白衣大観音近くの公衆トイレの改修工事や案内看板の増設、大型案内マップの更新を行う。さらに、森林の間伐や荒廃竹林の整備、サクラなどの花木の植栽、防護柵や手すりの設置等の安全対策などに加え、これまでに整備した箇所の下草刈りなどの維持管理も継続して実施していく。

質問 高崎自然歩道を小学生の校外学習の場として積極的に活用することを検討できないか。

答弁 高崎自然歩道を歩いて山上碑の見学をしている学校や、地域の方と金井沢碑で現地学習を行ったり、金井沢川の環境調査をしている学校もある。駅から近く、児童が自分の足で自然や歴史について学べるという点では、教育資源として価値の高い歩道である。校外学習を充実させる一つの手段として情報提供していきたい。



かねこ かずゆき

金子 和幸（日本共産党）

放課後児童クラブの安定した運営
市内中小業者に対する緊急支援



質問 市内の学童保育で保育に当たる職員数、支援員資格を持つ職員および補助員、常勤的、非常勤的職員それぞれの市全体の人数は。また、常勤的に勤務する職員の週の勤務時間は。

答弁 令和8年度の市内放課後児童クラブの職員数は659人、支援員資格を持つ職員は382人、資格を持たない補助員は277人である。また、勤務時間はほとんど30時間から37時間の職員で、フルタイム勤務の約40時間の職員は少数である。

質問 本市が独自に行う、まちなか商店リニューアル助成金や職場環境改善補助金などの中小業者に対しての支援策拡充の考えは。

答弁 職場環境改善事業について、近年問題となっている熱中症対策を本市としてしっかりと講じるため、今定例会に増額の補正予算を上程した。引き続き社会経済状況の変化に迅速に対応できるよう効果的な対策を講じていきたい。

議会を見てみよう



インターネットで

本会議の様様をライブ中継や録画配信しています。

市議会ホームページの「議会中継・会議録検索システム」からアクセスしてご覧ください。

スマートフォンやタブレット端末からもご利用いただけます。



さらに詳しい内容は会議録で

市議会ホームページ（会議録検索）や以下の施設で、どなたでもご覧いただくことができます。

今回の本会議については9月上旬に公開予定です。

- 市民情報センター（市役所1階）
- 高崎市立図書館（中央館及び地域館）
- 倉渕公民館図書室



同意した人事案件

●農業委員会委員

しみず 清水 氏
いまい 今井 氏
てらざき 寺崎 氏
かない 金井 氏
あまだ 天田 氏
たかせ 高瀬 氏
まつもと 松本 氏

なかざわ 中沢 氏
あらい 新井 氏
いしかわ 石川 氏
とつか 戸塚 氏
ほりこめ 堀米 氏
こいけ 小池 氏

ふくだ 福田 氏
すだ 須田 氏
やまだ 山田 氏
にしやま 西山 氏
しろいし 白石 氏
つかごし 塚越 氏

けいいち 敬一 氏
なあと 直子 氏
たかお 孝夫 氏
やすお 康雄 氏
やすよし 安義 氏
なおいき 尚紀 氏

うらおんじょう 浦恩城 氏
よしこ 由子 氏
いさお 勲 氏
ながい 保伸 氏
はるゆき 明志 氏
せいいち 精一 氏
まこと 誠 氏

政務活動費公開

令和7年度政務活動費収支報告書・領収書等を市議会ホームページで公開しています。

議員は贈らない！
有権者は求めない！

議員の寄附行為は禁止されています

——禁止されている主な内容——

- 葬儀などの香典や結婚披露宴での祝儀
本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く。
- お中元やお歳暮を贈ること
- 暑中見舞いなど時候のあいさつ状
答礼のための自筆によるものを除く。
- 議員に寄附を求めること



委員会審査

総務常任委員会

質疑 高崎市市税条例の一部改正の改正内容は。

答弁 ふるさと納税等の寄附金税額控除の計算に国税の税率等を用いるため、復興特別所得税の課税期間の延長や防衛特別所得税の創設に伴い、これらを引用する地方税法の条項すれを整理する。

質疑 復興特別所得税の課税期間延長や防衛特別所得税の市民への影響および周知は。

答弁 国の説明資料等では負担が増えるとの説明はされていない。また、国の税金に関する内容であり、特段の案内や周知を行う予定はない。

市民経済常任委員会

質疑 高崎市印鑑条例の一部改正の改正概要は。

答弁 印鑑登録証明書のコンビニ交付申請で現行のマイナンバーカード等に加え、令和8年6月14日より運用が開始された特定在留カードと特定特別永住者証明書を新たに追加し、印鑑登録証明書の申請ができるよう、条例改正を行うもの。

質疑 今年度のクマ対策は。

答弁 補正予算で緊急銃猟用備品を購入して体制を強化し、新たにWi-Fi対応のセンサーカメラを活用して情報共有や注意喚起を行う。

子育て支援・定住人口増加対策特別委員会

質疑 児童養護施設等生活向上環境改善事業費補助金の補正理由は。

答弁 1施設につき1回限りとされていた補助要件が、補助を受けてから10年経過後に再度受けられるように拡充された。本補助金の該当となる施設があることから、補正予算を計上した。

環境施設調査特別委員会の 委員長・副委員長が変更になりました

■環境施設調査特別委員会

委員長 石川 徹
副委員長 青木 和也
委員 長壁 真樹
委員 柄沢 高男

常任委員会および特別委員会において、付託された議案を審査しました。

質疑、答弁の一部を掲載します。

教育福祉常任委員会

質疑 高崎市学校給食共同調理場設置条例の制定の根拠と理由は。

答弁 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条および学校給食法第6条に基づき制定するもの。県教育委員会との協議で、複数の学校の給食を調理し配送している機能面と今後の継続的な県費の学校栄養士の配置といった人事面を踏まえ、共同調理場に位置付けることがより適切であるとの判断に至ったものであり、各学校の給食提供の方法等を変更するものではない。

建設水道常任委員会

質疑 高松地区かわまちづくりレストハウス建設の関連工事費の約9億円のほかに見込まれる経費は。

答弁 外構工事や上流側のオープンカフェゾーンの整備を予定している。外構工事費は約2億円を見込んでいる。オープンカフェゾーン等の整備費は未定だが、適正かつ効率的な予算執行に努めたい。

質疑 城址第二地下駐車場の監視システムの定期点検の間隔と修繕に要する日数は。

答弁 定期点検は年6回実施している。修繕は新たな基盤の製作から始めるため、約3カ月を要する。

市議会の予定

9月		定例会
4日(金)	午後1時	開会、会期の決定、議案の提案説明など
7日(月)	午後1時	一般質問
8日(火)		
9日(水)		
10日(木)		
15日(火)	午前10時	総務常任委員会
	午後3時	防災・危機管理対策特別委員会
16日(水)	午前10時	教育福祉常任委員会
	午後3時	子育て支援・定住人口増加対策特別委員会
17日(木)	午前10時	市民経済常任委員会
	午後3時	環境施設調査特別委員会
18日(金)	午前10時	建設水道常任委員会
	午後3時	都市集客施設整備特別委員会
29日(火)	午後1時	委員長報告、議案等の議決、閉会

議案等審議結果

件名	結果	件名	結果
報告			
第4号 専決処分の報告	—	第58号 市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正	可決
第5号 繰越明許費繰越計算書の報告（一般会計）	—	第59号 市税条例の一部改正	可決（多数）
第6号 繰越明許費繰越計算書の報告（牛伏ドリームセンター事業特別会計）	—	第60号 都市計画税条例の一部改正	可決
第7号 事故繰越し繰越計算書の報告（一般会計）	—	第61号 地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正	可決
第8号 予算繰越計算書の報告（水道事業会計）	—	第62号 学校給食共同調理場設置条例の制定	可決
第9号 予算繰越計算書の報告（公共下水道事業会計）	—	第63号 体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決
議案		第64号 水道事業、簡易水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部改正	可決
第53号 市道路線の廃止	可決	第65号 令和8年度一般会計補正予算（第2号）	可決（多数）
第54号 請負契約締結（高松地区かわまちづくり レストハウス建設工事）	可決	第66号 令和8年度一般会計補正予算（第3号）	可決
第55号 財産の取得（消防ポンプ自動車（CD—I型）（ホースカー仕様）（2WD））	可決	第67号 農業委員会委員の任命同意	同意
第56号 財産の取得（消防ポンプ自動車（CD—I型）（ホースカー仕様）（4WD））	可決	議員提出議案	
第57号 印鑑条例の一部改正	可決	第1号 議員派遣（広報委員会行政視察）	可決

※可決（多数）表記以外は全会一致です。

賛否一覧表（上記議案等審議結果で賛否が分かれたものについて掲載しています。）

議案番号	議員名	新風会 18人														市民クラブ 6人					公明党 5人			たかさき未来 3人	超党派の会 3人		日本共産党 2人	無所属											
		渡辺	高橋	樋口	大河	青木	後藤	時田	青柳	根岸	渡辺	白石	長壁	大竹	松本	石川	後閑	丸山	柴田	横田	三井	中島	林	堀口	高橋	中村	小野	新保	丸山	逆瀬	宮原	荒木	三島	新倉	角倉	谷川	金子	伊藤	柄沢
		隆宏	淳	哲郎	吉明	和也	彰	裕之	隆夫	赴夫	幹治	隆夫	真樹	隆一	賢一	徹	賢二	和久	和正	卓也	暢秀	輝男	恒徳	順	美奈	さと美	聡子	克佳	覚	義久	綾香	征二	久美子	哲郎	邦良	留美子	和幸	敦博	高男
		議案第59号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議案第65号	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	欠

※起立採決により、賛成として起立した者は○、起立しなかった者は×、欠席は欠としています。議長は採決に加わらないため、斜線としています。

請願・陳情のご案内

請願・陳情とは

市政についての要望などを、どなたでも請願書・陳情書として市議会に提出することができます。
 請願は所管の委員会で審査し、本会議で議決します。
 陳情は本会議の際、議場で陳情書の写しを配付します。
 請願には市議会議員の紹介が必要ですが、陳情にはありません。
 請願書や陳情書は、いつでも提出できますが、概ね各定例会の告示日に締切りを設けています。

作成上の注意

請願（陳情）書は、日本語で件名、趣旨、請願（陳情）事項、提出年月日、住所を記載し、氏名については署名または記名押印をしてください。また、件名、趣旨は簡潔にわかりやすく、必要に応じて地図等を添付してください。

※請願（陳情）者が複数の場合は、代表者を定め「ほか○人」と表示し、署名又は記名押印をして、必ず代表者以外の署名又は記名押印をした署名簿も添付してください。
 なお、請願（陳情）者の住所・氏名は、一般に公開されます。

【様式例】

令和 年 月 日

高崎市議会議長 様

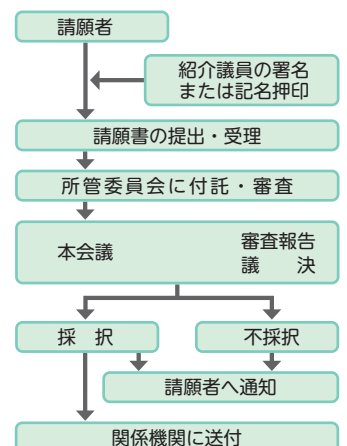
請願（陳情）者（代表）
 住所
 氏名
 （ほか○人）
 紹介議員【陳情の場合は不要】
 氏名

○○○に関する（を求める）請願（陳情）

請願（陳情）趣旨

請願（陳情）事項
 1
 2
 3

請願の流れ



陳情の流れ

